

SKKKK

MADTARO FANBOOK

おれ
俺
が産むから。

ふた聖女妻×経産夫

非公式同人誌

R18

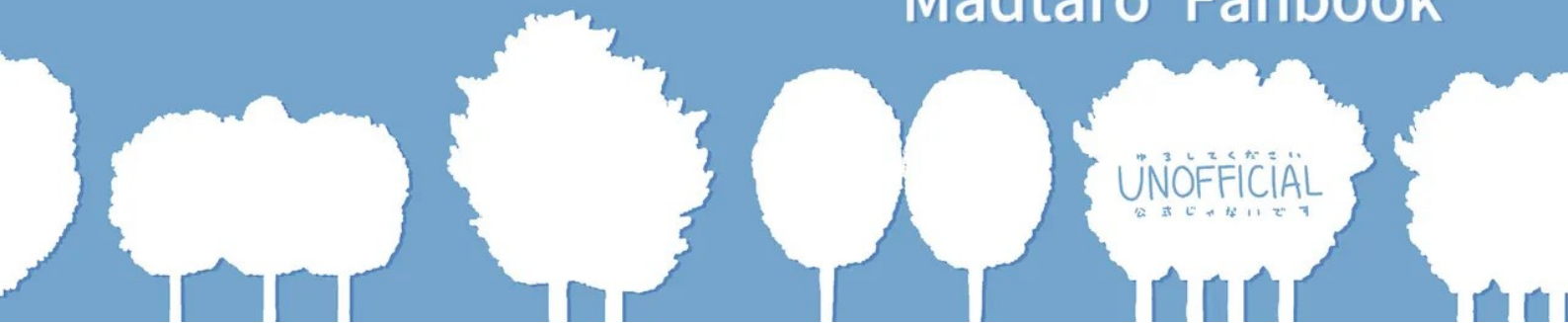
ADULT ONLY

ゆるしてください
UNOFFICIAL
公式じゃないです

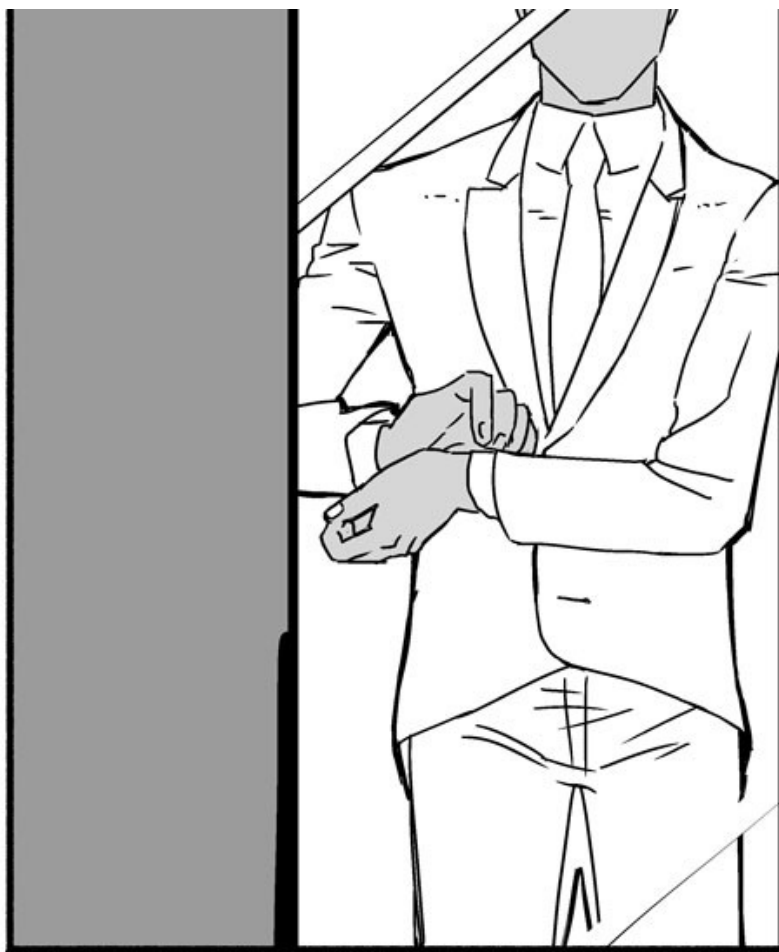


君と共に。

Madtaro Fanbook



君と共ら





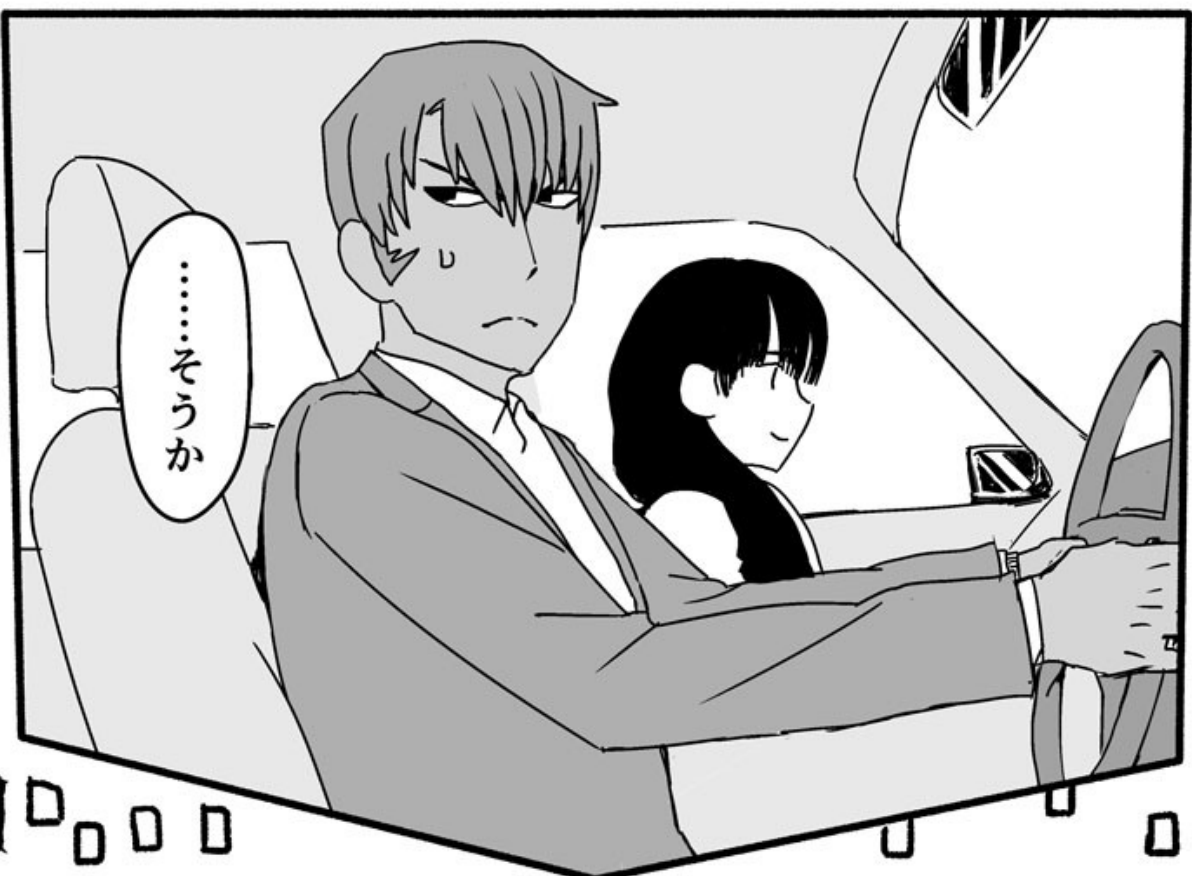
お父さんに
会ってほしいの



草薙さんなら
大丈夫だと思うわ



厳しい人
だけだ



……そうか

では気をつけて
お帰りください

「確認したい
ことなどはあ
るは
またメールで

草薙
さん？

いや、
こっちの
問題だ

お力になれる
ようなことが
あれば何でも

ありがとう

身辺調査か…

先ほどの
依頼人の
資料です



もしかして
「あおぞら」
ですか？



必要な
相手が？

いや……



すみません
小耳に挟んで
しまったもので

草薙さんさえ
よろしければ
私もお力添え
させていただきますので……

あ……
あ……
あ……
心配ないよ……



いつでも
お声がけ
ください



で、
誰から
聴いたら

……
わかってる
けどな





親父か

そんなもん
さっとすませろ

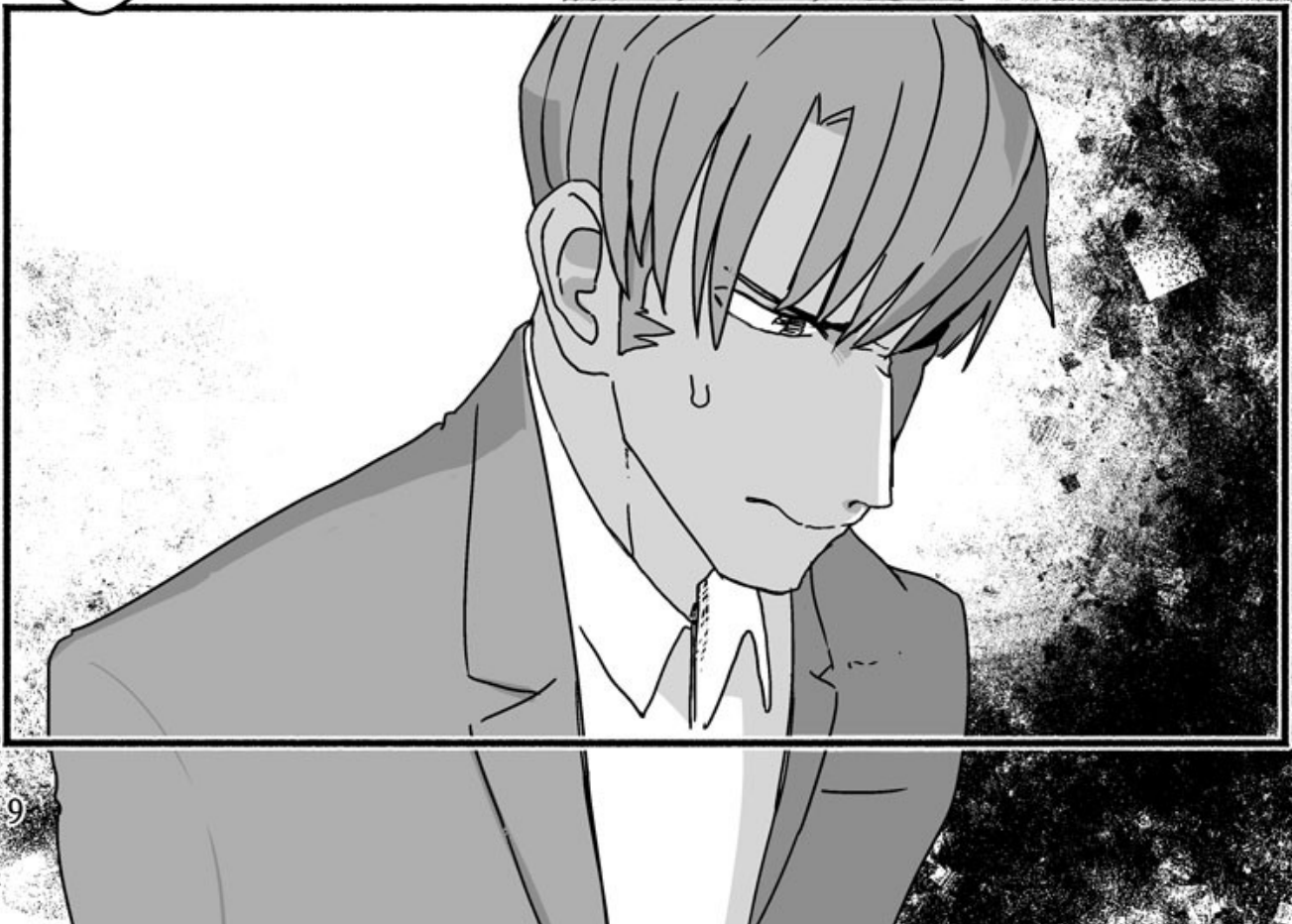
できないんです



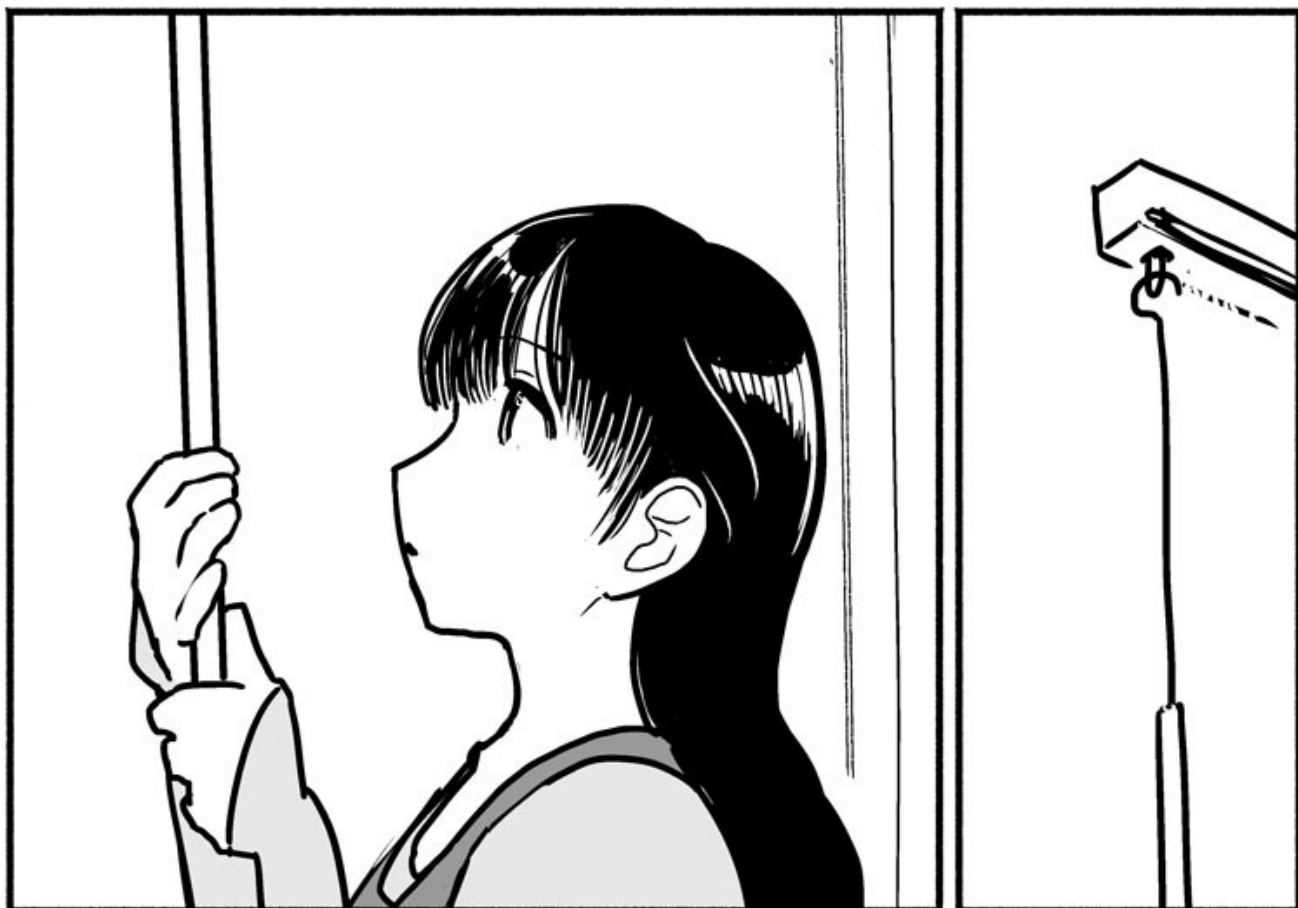
ははー

まあいいわ
なんじゃ

少しは丸く
なったと思えば
これじゃからな















END



あとがき

本書内容は塩漬けイワシが並列世界を越えて受像した思念を脚色編纂した文書です。登場する人物、作品とは一切関係ありません。一部不適切と思われる内容を含みますが筆者の意思を尊重して残してあります。体質に合わない場合無理な読破は推奨できません。なお、安全のために原作者の目の届かないところへ保管するようお願いいたします。

君と共に

2025年10月18日 発行

著者 塩漬けイワシ
発行 SKKK
印刷所 おたクラブ

<https://sardinecan.cloudfree.jp/>
X : @IwashiMamire

転売・転載・ネットオークションを禁じる

コミケ107開催おめでとう
ございま~~~~す。


イワシです。このペーパー
は男のボテ腹が
性へきの人にくはられ
その後自動的に消滅
します。個人的には
草薙さんは胃下垂型だと思
っています。

2025.12.30. SKKK
iwashi@ma.pikata.ne.jp



COLDEST
よかったよ〜。
よいお年を。



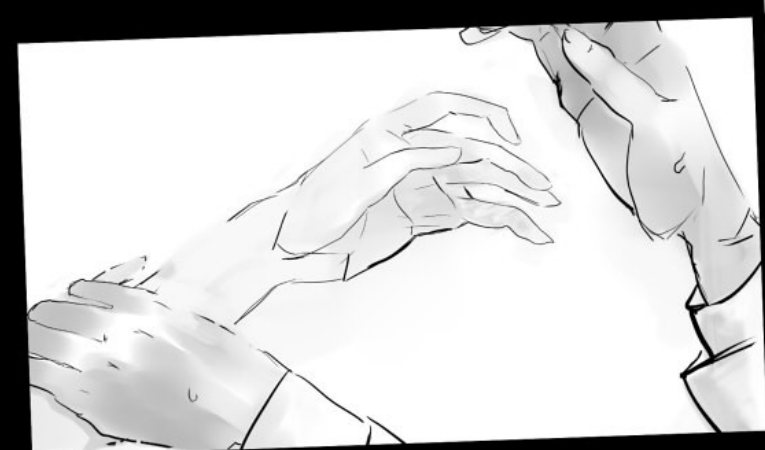


萩尾望都のSFみたいな「ふたりは空気の底に」(治虫)みたいな
薄暗くてロマンチックなくさあやも描きたいンゴねえと思つたので
ペーパー描きました。俺は節操なしクソリバ破戒僧だからよ。
ふり落とされるなよ。はい、どうも塩漬けイワシです。

そつえばここで聴くことじゃ絶対ないけど
昔ネットの海で見つけた近草とシキ草のSSが
あつたサイト今でも探しています。
情報があればどうかご連絡ください。
また読みたいんです。
禁忌に触れたので右目を焼かれてきます。

女攻めが見たいオンリー2開催
おめでとつございます。

<https://sardinecan.cloudfree.jp/>
X : @IwashiMamire



応援しています。

SALT SARDINE



登場人物のおさらい



リョウ

夫。

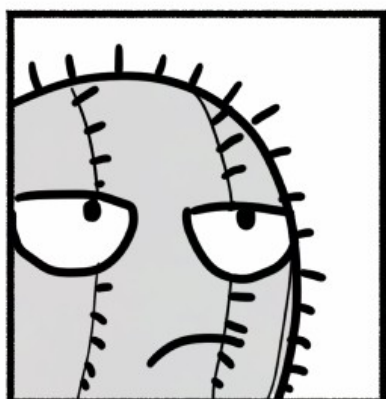
世界を再創造したことがあるし、
生首を懐妊出産したことがある。



アヤカ

妻。

喫茶店をワンオペで回せる。
侮らない方がいい。



キンコウマル

サボテン。

たぶん江戸っ子。



ユウラシキ

五百年生きた魔術師。
バブみを感じてオギャる。



クラサワ エイジ
弟子。

俺
が
産
生
か
ら

おれ

そう
シツキー
ちゃんが
言ったた
のね……

このまま
じゃ……
妊娠
できるか
も……



……努力は
するが……



彩香



でも
俺は



ずっと
戻らない
かも
知れない



俺が産むから



君が
どんな体でも
悲しませない
方法を

考えるから





でも
どうしま
しょう

すごいことに
なっちゃってる



教えて？
遼







たっ
め♡

遼っ
そんな
に
吸
い
つ
い
た
ら
♡

か
あ



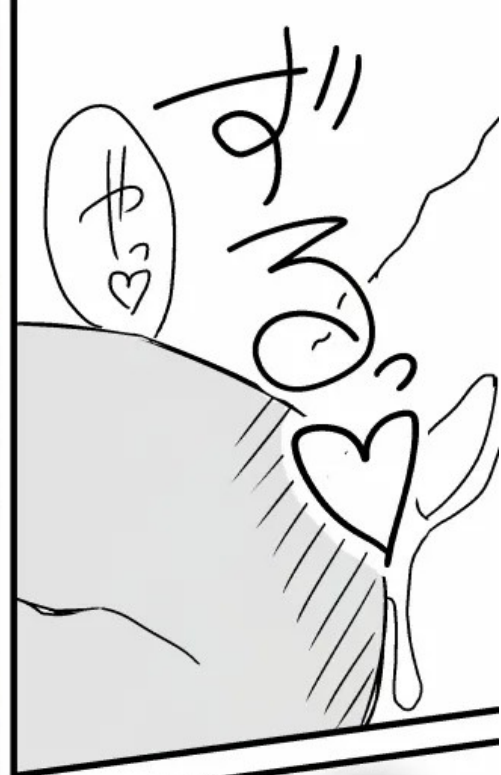


大丈夫？









とれ
ちやう♡

フル♡

♡



はあ

はあ

もうやめ
ましよう

おなか
壊しちゃうわ

らや

全部しぼり
とってやる……

ズル
ズル





君の欲求は
何なんだ

欲求だ
なんて……

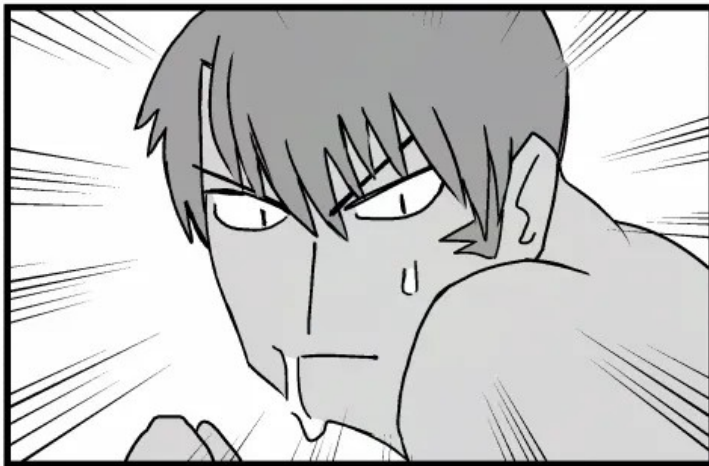
私はただ

グ
グ
グ

どうして
おおきくなっちゃう
のかしら……

視点の影響が
こんな形で出て
しまうとは……

今は戻ることを
信じるしかない







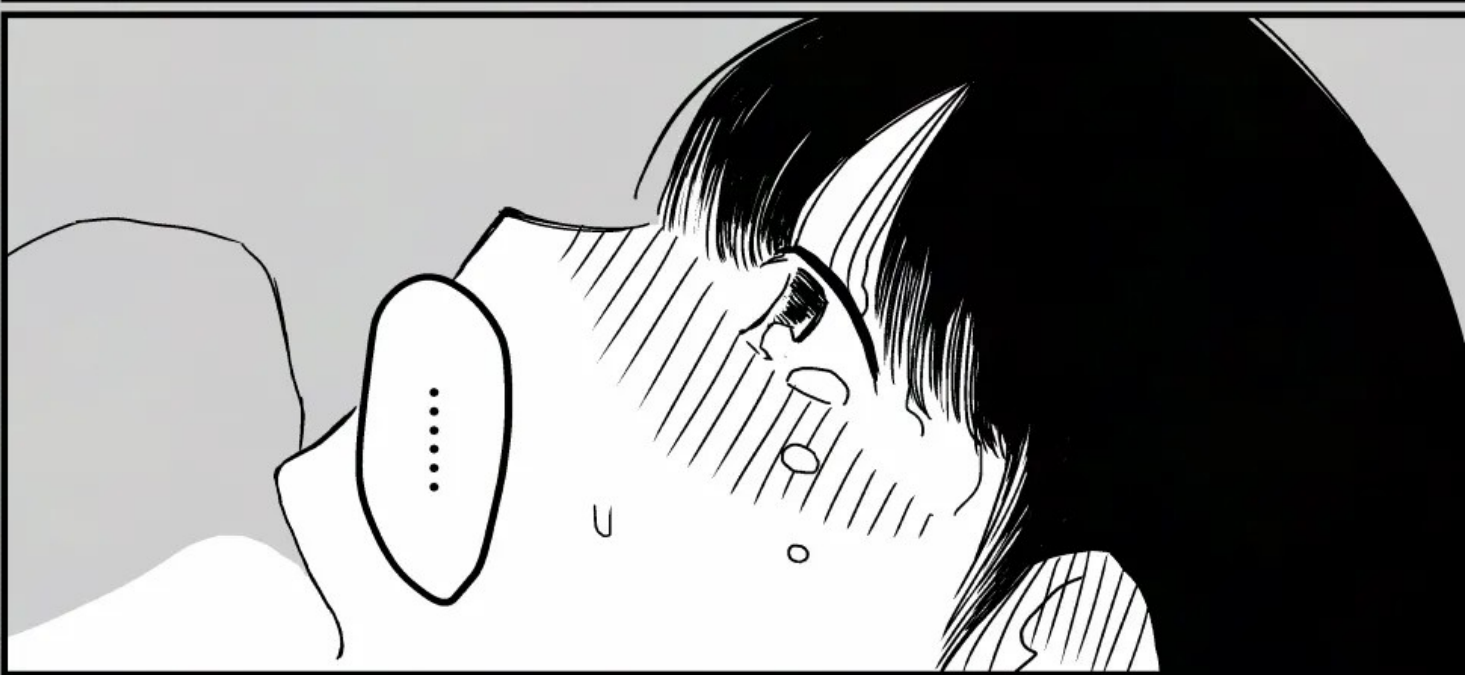
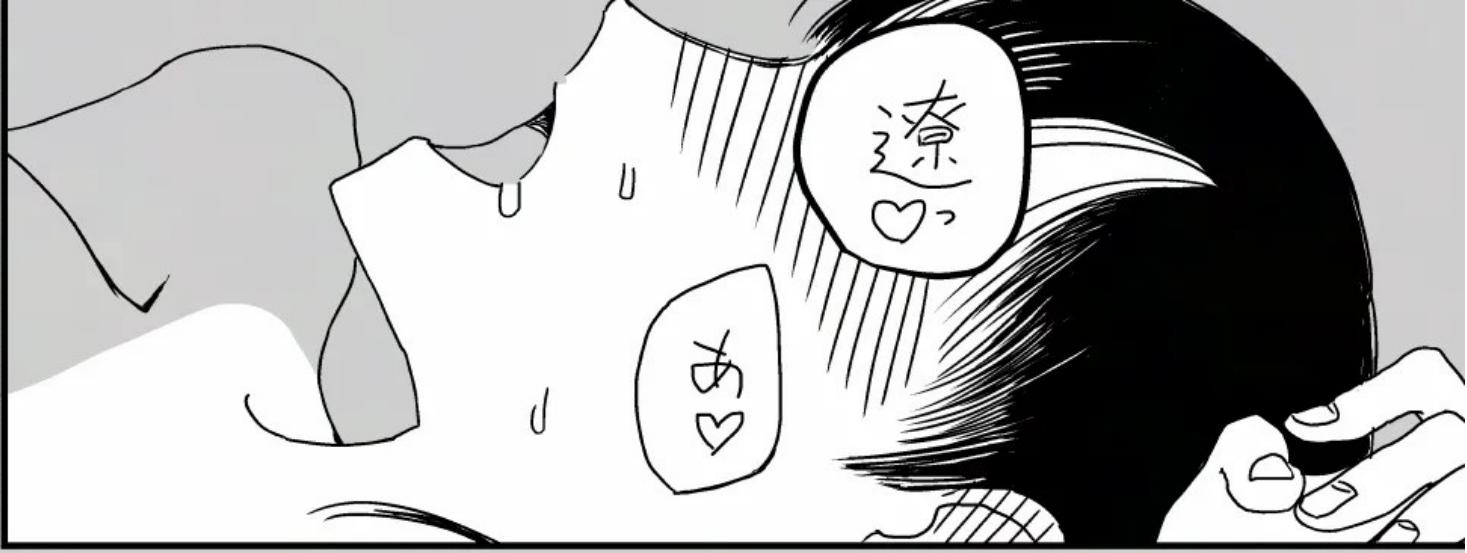
すまん
彩香



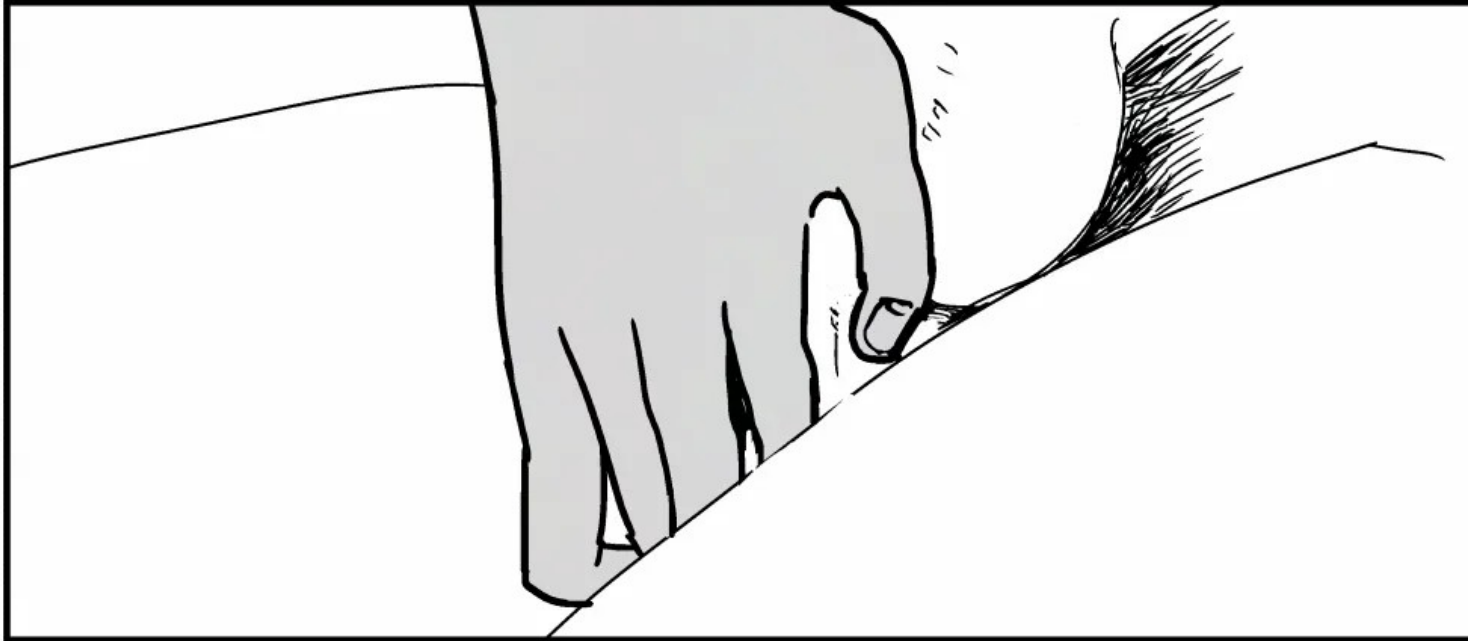
あ
はい

しばらく
苦しいかも
しれん









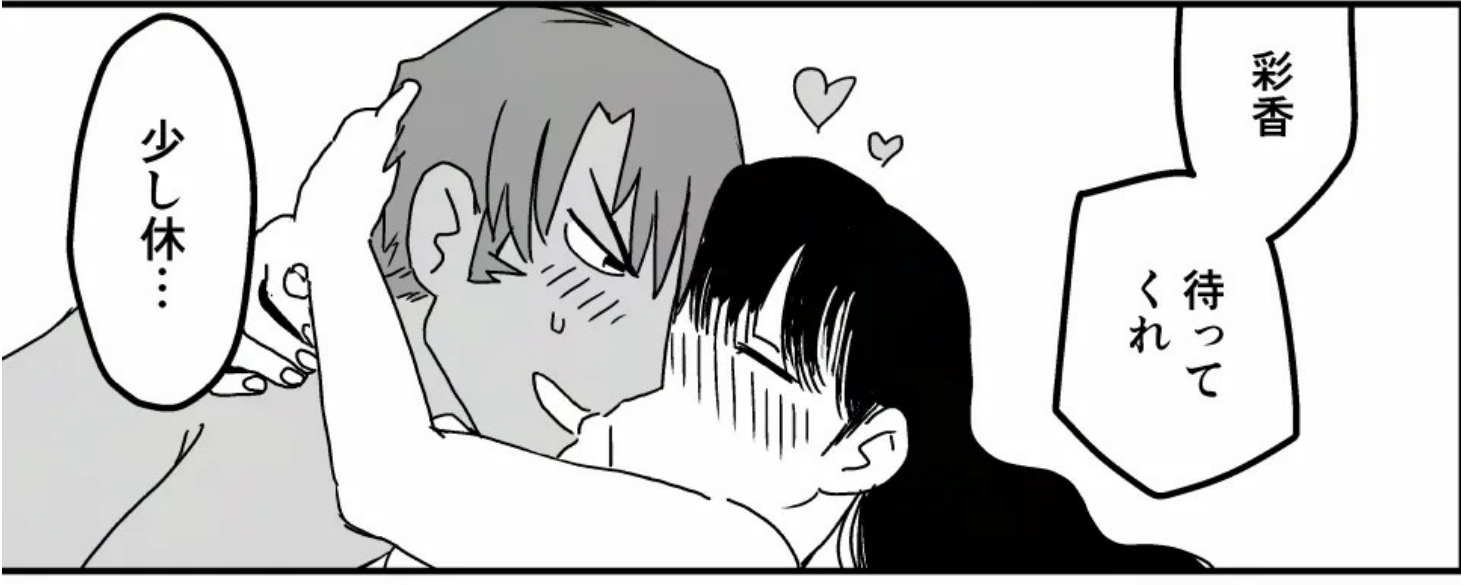
ある
何とは言わないが

おちんちんも
小さくなってるし
うまうまいった
みたい





完全に消え
てないのは
気になるが
よかった



少し休…

彩香

待って
くれ



あ
あ





と



子供
います
ハラ
腹ん中に



…ここからの
攻撃だ？

給油ホースが
じゃなくて
へその緒？
繋がってるんで
兄貴の
子です
正真正銘



念のため
医者へ……ッ

おれ
俺

が
産
ま
ら
る
か
ら





あいのかたち

「糞口感染！」

その叫びと共に身体が浮いた。軽い彼女の身体がしなやかに跳ね、伸ばした足が真直ぐに、俺の胸に炸裂したのだ。壁まで飛ばされた。

一瞬、気を失っていたらしい。

目を開けると彼女が、……彩香がこちらを覗き込んでいた。

胸のロザリオ以外一糸まとわぬ身体に、汗が浮いている。

「ごめんなさい、遼」

「いいんだ。この責任は俺にある」

支えられながら起き上がる。

「だってあなたが、その、お尻を」

「……本当にすまない」

付け焼刃の知識に頼るべきではなかった。

真由ちゃんから貸りた恋愛漫画の中に混ざっていた、なんかやけに薄い小説を参考にしたのだが、それが少々特殊な嗜好品だったのだろう。

なぜそんなことをしようとしたのか。

二人でベッドに正座して話し合う。

まず幽螺が夫婦の営みを馬鹿にしてきたことについては、関係ない。愛の形は人それぞれだ。馬鹿にするような奴がいればそいつが悪い。だから絶対に関係ない。

「そうよね。でも、無理はしないでね」

つぎに、昼間の彼女の疲れた様子。これは関係ある。二人でベッドを共有するようになってから仕事の疲れが取れなくなっているのではないかと、心配したのは確かだ。

「……たしかに、毎晩緊張してるかも知れないけど、いづれ慣れていくわ」

第三の理由。とても繊細な話題だが、言うしかない。

勃たなくなってきた。

「……ええと、あの、大丈夫よ。私は遼と一緒に居られるだけでも」

「俺が嫌なんだ」

今のも幽螺は聴いているのかも知れない。

だが関係ない。

「だって出会った頃はあんなに、……こう、ドキドキしていたのに、まるで母親と寝てるみたいだな！」

言ってしまった。

お前は母親のような女性と結婚したのかとは言われたくない。マザコンシッキーと一緒にされたくない。しかし、実際に俺はそう感じてしまっている。

彼女の胸に抱かれた瞬間、欲求も打算もすっかり失ってしまう。そして気付けば朝になっている。夫婦になってからというもののその繰り返しだ。彼女に負担ばかりかけて自分は悠々自適に眠っているのだ。あまりにも情けない。

彼女は眉を下げて悲し気に微笑む。

「悲しまないでくれ、どう考えたって俺が悪い」「いいえ、二人の問題です。あなただけで抱え込まないで」

彼女は強い口調で言った。

こうして話している間も、二人は全裸で正座したまま向き合っている。

「いい、遼。カトリックの教えでは、結婚前の男女

が共に寝ることすら禁じられていたことがあったわ」

「ああ、知識として入れてある」

「今ではその考えも緩和されてきたけれど……問題は今の、結婚した後の私たちね」

彼女の話の聴きながらふと疑問が生じる。

なぜ禁じる必要があったのか、はたして貞節を守るためだけだろうか。

「遼は、『自分はもうゴールした』とってない？」

彼女は言った。

「いいや、そんな酷いことを思ったりはしない」

「目を見て言って」

真剣な表情のまま俺の両頬を持ち上げた。

「………思ってるかも知れない」

観念しても、彩香は怒ったりはしなかった。

「貞節を守らなかつた私のせいでもある。きっと、慣れてしまったのね」

だから、二人の問題。

そんな結論でいいのだろうか。

いや、真実は無数に存在する。解決すべき問題がシンプルになるのは構わない。

彼女は俺の頬から手を離し、代わりに俺の手を握る。

「あなたに甘えていて、状況を変えようとしなかった。私も反省するわ」

「俺のほうこそ、君にずっと」

「だから状況を打破しようとした。遼は立派に挑戦したわ。でもその、お尻はやめてね。飲食業なんだし」

涙がこみ上げてくる。これ以上情けないところを見せるのもよくない。俺はぐっと目に力を入れるが、余計に涙がこぼれそうだった。

彼女はモジモジと俺の手をさする。

「よかったら、私が遼に……」

「それはやめよう」

涙が引っ込んだ。

「飲食業だって今自分で言ったじゃないか。やめよう」

「マナーを解消するには私から行動することも必要かなって」

「やめてほしい。お、男の尻に顔を埋める君なんて見たくない」

「お尻なら見えないんじゃない？　じゃなくて、

お尻じゃなくてその、前のほうで」

「それも見たくない！」

顔を覆った。

「遼はしてくれたじゃない！」

肛門ではない穴のほうのことだ。彼女の珍しい激昂だった。

俺は顔を覆ったまま頭を振り続けた。

それからしばらく話し合いは続いた。

何が嫌か、何が○×か。

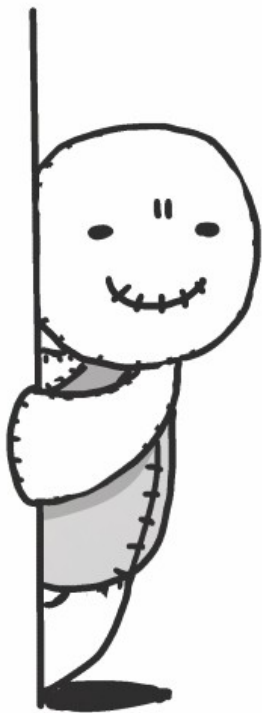
最後にお互いに本当に嫌な場合に言う、合言葉を決めた。

「ついこの間まで赤子だと思ってた人が一足飛びで熟練者になってしまったので驚きましたよ」

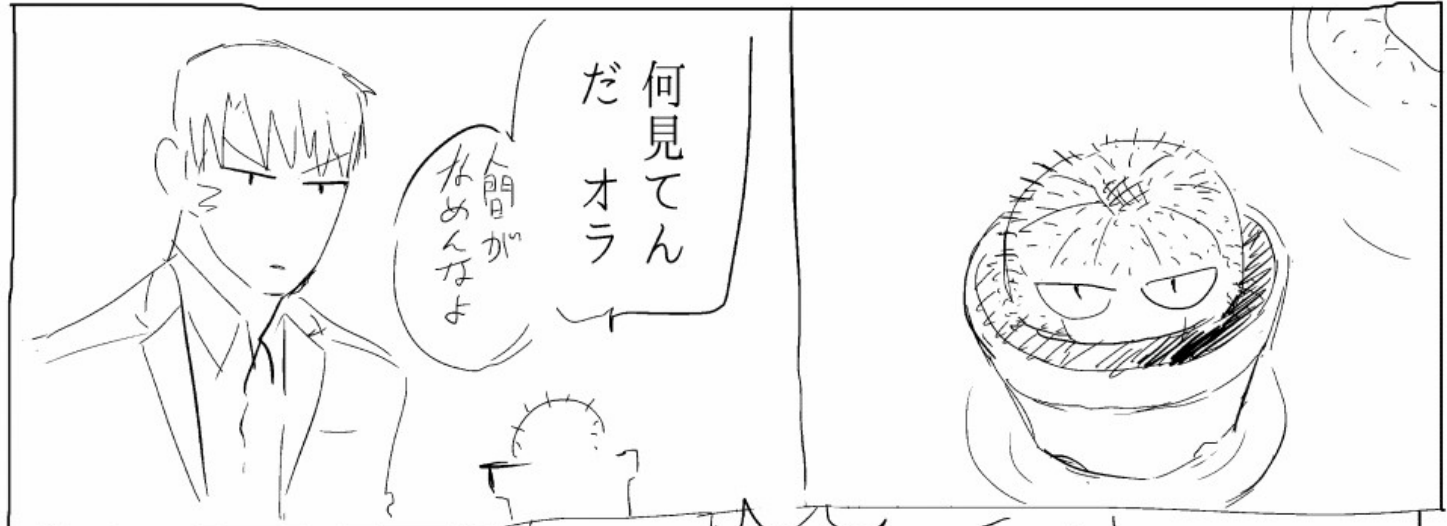
翌日、幽螺からそんなことを言われた。

誤解がある気がする。

おわれ

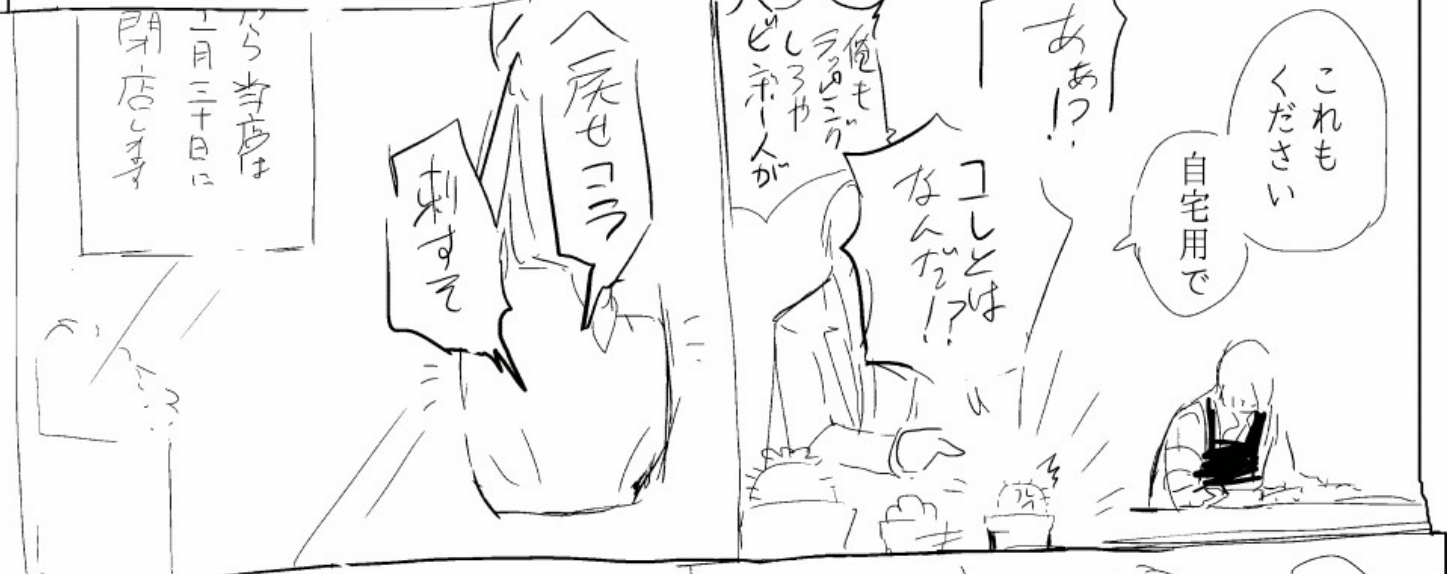


草薙さんと金晃丸



何見てんだ
オラ

人間が
なめんなよ



から当座は
二月三十日の
閉店です

戻せコラ

刺すぞ

ああ!?

これも
ください

自宅用で

俺も
ラッパ
しろや
ビニー人が

コシとは
なんた!?



そうならん
ように
気をつける

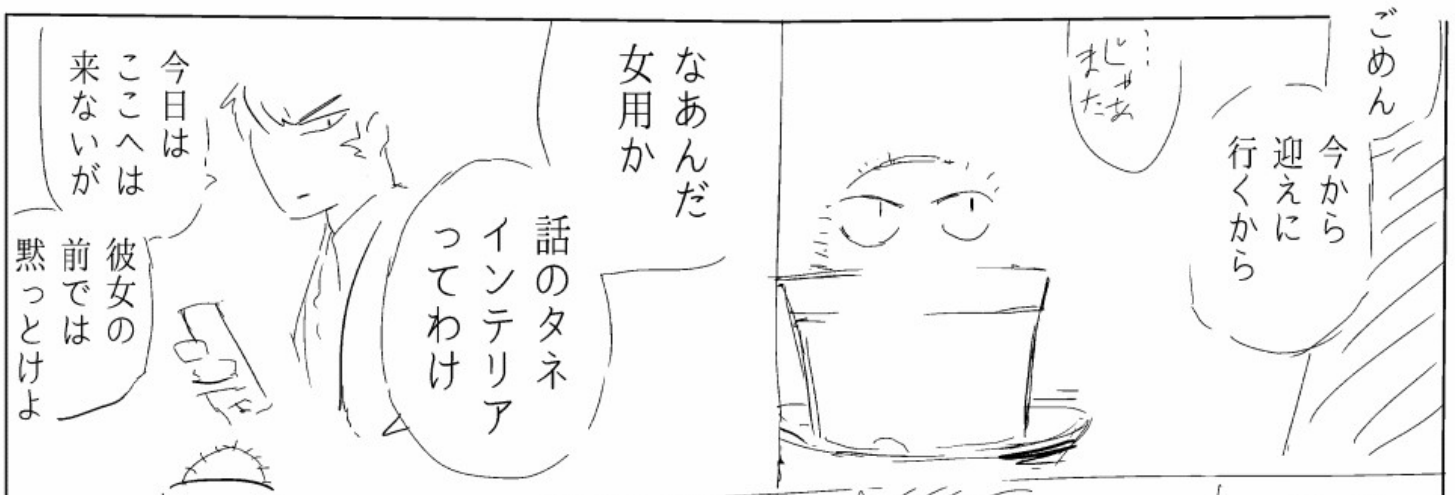
あー女
ネンダの
オサメドキ
ってやつ

俺もド素人の
手前勝手な
善意で
殺されるのか



それより
くせエな
この車

換気しろ
換気



ごめん

今から
迎えに
行くから

おじい
ちゃん

なあんだ
女用か

話のタネ
インテリア
ってわけ

今日は
ここへは
来ないが
彼女の
前では
黙っとけよ



美人なら
行くかな

もえるゴミに
出すか……

冗談だって
ジョーダン

そのコモ
サボテン語
わかる?

あな



しっかしそんな
花束ならよう
ハデハデなの
作ってもらえ
よなあ

ジーサン
ロベタで
商売ベタ
なんだよ

バラ一本で

キザだし
しくてん
だよ

まー
俺なら
一本といわず……



何しんが
コラ

拾え
バカ

そいつもらって
うれしくねえ
わけねえだろ

そいつは
今だけ
なんだよ

枯れ
て
し
て
毛

もってって
やれバカ



AM7時

おっ
 やっと
 起きたか
 お前も
 あびとけ
 あびとけ
 カラカラ

あの人間
 わかってん
 じゃねーか

きもちのいい
 朝日だぜ

ほかほか

朝から
 なんつー
 ツラだよ

やっぱり
 フラれて
 たな?

見栄はったな
 見栄ツパリ

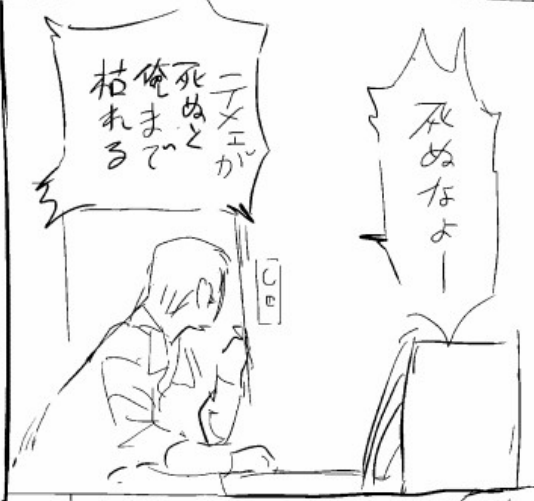
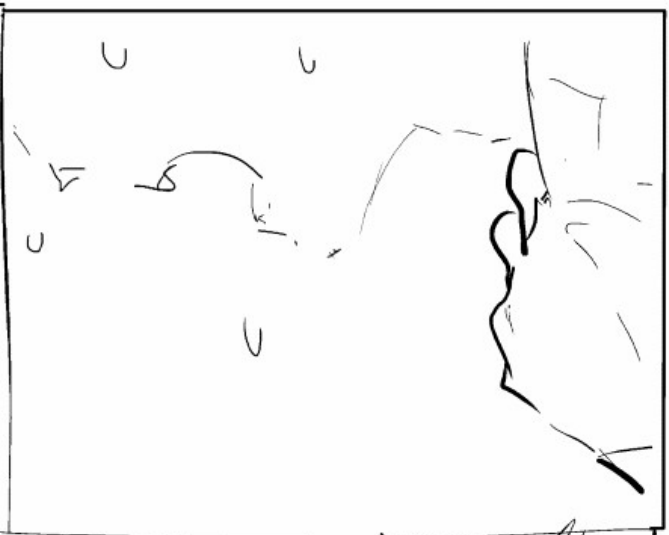
まあいっか

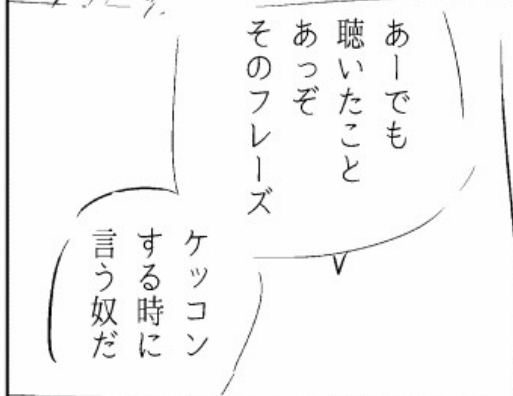
がチャ

ほかほか

シンペレリン



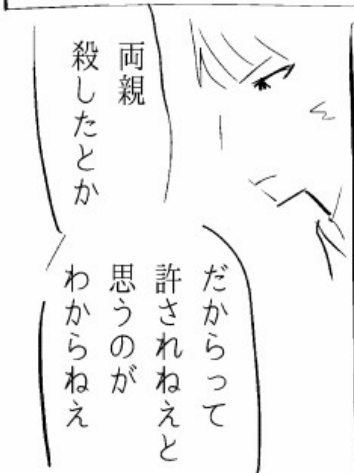






仕事そんなに
キツイのかー
何の仕事...

おーい
シャワーくらい
しとけよー



両親
殺したとか
だからって
許されねえと
思うのが
わからねえ



何言ってるん
だよ
お前の目は
お前のもの
じゃねえか



お前は
よく俺の
『視点』に
干渉
できるな



俺の声を
きけよ

グリーン

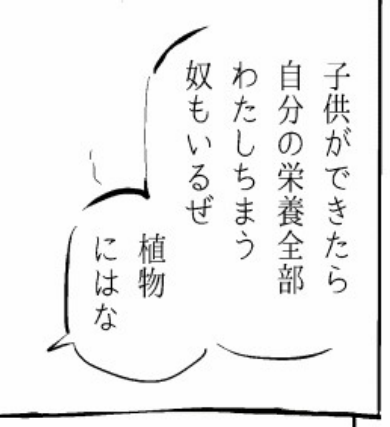


俺は
必要もなく
親を殺した
それに
変わりはない

そういう
真実もある
だろうが



若けーやつ
のが大事に
決まってる
だから
なんつー
か...



子供ができたら
自分の栄養全部
わたしちゃおう
奴もいるぜ
植物
にはな



余計なこと
考えすぎ
なんだよ



お前が
元気ねえと
俺の世話
忘れるかも
しれねえだろ

まさか
なくさめ
ようと
してる
のか？



むむむ
むむむ
むむむ

お前を買った理由が何だかわかってきたよ

アァンッ

ビョーキのくせに生意気な

いいか
良い男ってのはなあ



もしもし

御崎さんか

あま

大女夫に配る

ごめん
この間は...

うん

えっ



ああ

うろ
うろ

いやちよっと待ってくれ

△△△



下に
って...



迎えに
来てくれる？

ありが
うと



ケータイ
ありがとう

おじちゃん





でも...

平気よ

うちの仕入れは
もっと多いん
ですからね

ごめん...

がチャ

重いなる

いーや
札が
持ちます

(泣)



台所
こっち?

せまいから
とりあえず...

よかった

急だった
からおどろいて

しいか

迷惑
だった?

草薙さんほとんど
お料理しないって
聞いたから



おじやま
しますね

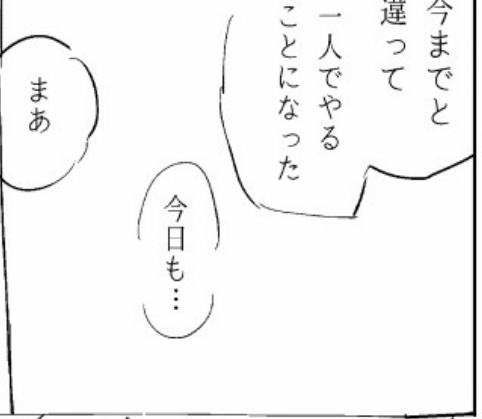
なう

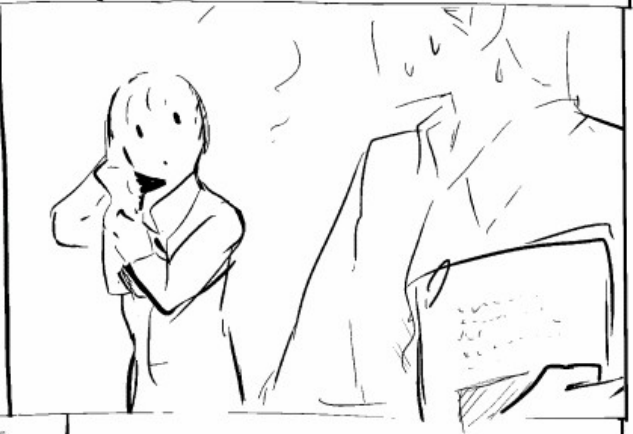
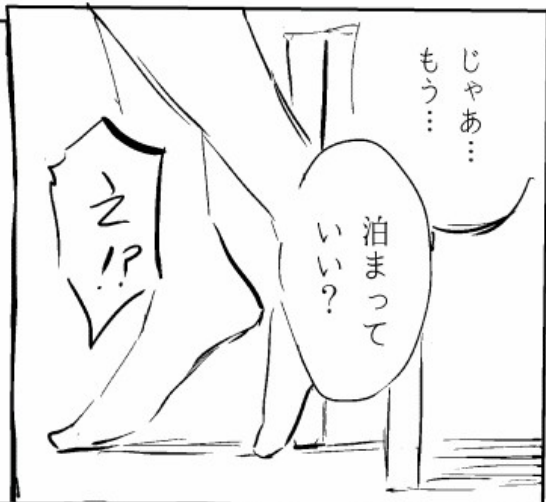
ああ
金晃丸
という
種類らしい

あら
かわいい
サボテン



包丁
つかうの
怖い?







そっか
お前に
してみれば
お仲間を
切り刻んで
食ってた奴らか

何とも
思わねえよ
それぞれの
生き方が
あんだ

話の途中だったろ
俺のいい話
聴かせてやる

……
ちゃんと
聴けよ

良い男の
条件は

決断力が
あることだな

日あたりのいい所に
どう伸ばして行くか

花を咲かす
タイミングを見きまめ……

あと……

植物のこと
だけじゃ
ねーよ!!

なるほど
そうかもな

だからって
何でも一人で
決めちゃう
奴もモテねえ

男と同じ
くらい

女もホレた
相手に頼られ
たがってる
もんなんだよ

隙を
見せるのも
男の
カイシヨ

ジーサンの
ログセだ

またいつか
聞けがな

今日は
このくらいに
しといてやる

俺のように
うまいく人を
育てられる奴に
なるんだぞ

俺は
サポテンに
育てられ
てるのか……

あたり
めえだろ

終わり

あとがき

ご拝読、おつかれさまでした。
WEB上に後悔公開していたものを清書した形です。
とにかくあやくさ(くさあや)は最高ってことで。
原作を、読んでください。

2025.10.18 塩漬けイワシ

諸注意

本書内容は塩漬けイワシが並列世界を越えて受像した思念を脚色編纂した文書です。登場する人物、作品とは一切関係ありません。一部不適切と思われる内容を含みますが筆者の意思を尊重して残してあります。体質に合わない場合無理な読破は推奨できません。なお、安全のために原作者の目の届かないところへ保管するようお願いいたします。

俺が産むから。

2025年10月18日 発行

著者 塩漬けイワシ
発行 SKKK
印刷 プリントオン

iwashi@ma.pikara.ne.jp
<https://sardinecan.cloudfree.jp/>
X : @IwashiMamire

転売・転載・ネットオークションを禁じる